

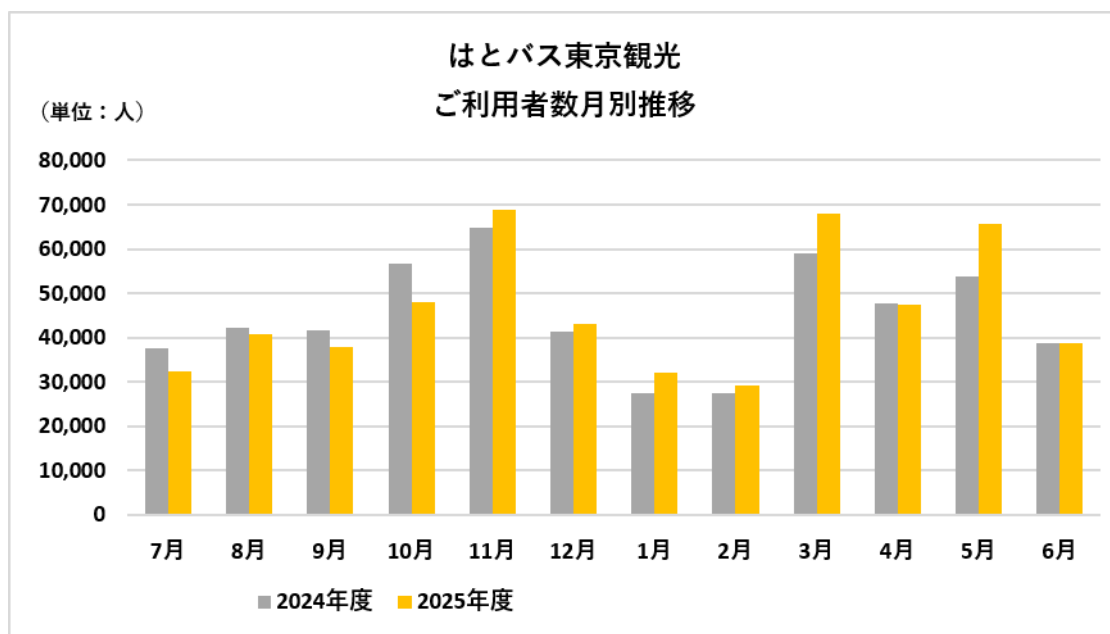


2026 年 7 月 21 日

報道関係各位

はとバス 東京観光 2025 年度ご利用者数 551,600 名 前年比 102.4%

株式会社はとバス（本社：東京都大田区、代表取締役社長：武市 玲子）の 2025 年度（はとバス会計年度 2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）の東京観光ご利用者数（外国語コース含む）は 551,600 名（速報値）で、前年度比 102.4%でした。



<月別東京観光コースご利用者数>

(単位：人)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
2025年度	日本語	30,346	39,564	36,031	45,209	67,062	41,774	31,356	28,275	65,584	44,626	63,334	36,653	529,814
	外国語	1,965	1,293	1,920	2,699	1,658	1,237	694	947	2,280	2,691	2,202	2,200	21,786
	合計	32,311	40,857	37,951	47,908	68,720	43,011	32,050	29,222	67,864	47,317	65,536	38,853	551,600
2024年度	日本語	36,023	41,201	40,423	54,624	63,185	40,406	26,866	26,422	56,387	44,342	51,185	36,655	517,719
	外国語	1,630	1,068	1,291	2,081	1,537	908	739	1,025	2,492	3,362	2,700	2,057	20,890
	合計	37,653	42,269	41,714	56,705	64,722	41,314	27,605	27,447	58,879	47,704	53,885	38,712	538,609

東京観光（日本語）コースのご利用者数は、前年比 102.3%でした。10 月までは前年を下回っていましたが、11 月以降はナイトタイムエコノミーの需要に応えるべく、約 3 年ぶりとなる「夜のエンターテイメントショー」鑑賞コースの復活や「紅葉ライトアップ」コースの追加など、夜コースを拡充いたしました。また、昼の紅葉観賞コースを昨年より 6 コース拡充した効果もあり、11 月は前年を上回る結果となりました。3 月より 8 台体制となった 2 階建てオープンバスをフル稼働し、桜コースの運

行期間中およびゴールデンウィーク期間を中心に運行いたしました。

5月は前年比 124%（1 万 2 千人増）と特に好調で、5 月 3 日にはコロナ禍以降最多の利用者数を記録しました。

コンテンツ面においては、依然として根強い人気を誇る「迎賓館赤坂離宮」をはじめ、人気キャラクターとコラボレーションした「推し活」コースや、鉄道事業者・航空会社とのコラボレーションコースが引き続き好調に推移し、年間を通じてお客さまの支持をいただくことができました。なお、前年度より開始しているサステナブルツアーはその取組みが高く評価され、2 月に第 21 回エコツーリズム大賞「環境大臣賞パートナーシップ賞」を受賞いたしました。

英語でご案内する外国語コースのご利用者数は前年比 104.3%でした。上半期は順調に推移いたしましたが、下半期はイースターホリデーの日程のずれや、中東情勢の長期化が影響し、集客が伸び悩む結果となりました。しかしながら、通期ではコロナ禍以降最多のお客さまにご利用いただくことができました。

【2026 年度（2026 年 7 月～）の取組み】

2026 年度には、温故知新の心を大切にした定番の名所めぐりコースに加え、メディアとのタイアップ商品の発表や大相撲観戦コースの復活、エンタメ・観劇コースの拡充など、「はとバス」ならではのテーマ性・希少性を追求した魅力ある商品を提供してまいります。また、鉄道事業者や航空会社とのコラボレーションコース、サステナブルツアーも引き続き展開し、お客さまへ特別な体験をお届けする所存です。

はとバスは、東京観光のさらなる進化を目指し、安心と感動を笑顔にのせて、東京の魅力を牽引してまいります。

■はとバス関連情報

【株式会社はとバス 会社案内 公式サイト】 <https://www.hatobus.tokyo/>

【はとバス 公式予約サイト】 <https://www.hatobus.co.jp/>

■はとバスブランディングムービー

【公式 YouTube】 <https://youtu.be/hnSLj87nV8U>

本件に関する報道関係の方からのお問合せは 下記までお願いいたします。

株式会社はとバス 広報室（大田区平和島 5-4-1）

TEL. (03)3761-8128（9:00～17:30／土日祝除く）

加藤・久保田・遠藤・竹下

本リリースは国土交通記者会、東京都庁記者クラブ、都道府県記者クラブに同時配布しております。